

御主人様山崎巧様ご逝去の報に接し、驚きを禁じ得ません。かねてご病氣療養中のところ慢性心不全のため、お亡くなりになったとのことですが、この度のご急逝は思いもよらず、ただただご哀悼の意を表すばかりでございます。御奥様はじめ、御家族の皆様のお嘆きはいかばかりかとお察し申し上げます。

思えば、昭和三四年の春に江田島の海上自衛隊幹部候補生学校に入校以来五八年の歳月が流れております。私ども同期生一七〇名も皆八〇歳を超えまして五〇余名が既に他界を致しております。おそらく御主人の山崎君も天国にて同期生に再会し昔を語り合っていることと思っております。しかしながら残された御奥様を始め御家族の皆様方にはお寂しくなられたことを思いますと、御慰めの言葉もありません。

尚、お話によりますとご葬儀も既に執り行われたとのことでございますので、遅ればせながらお悔みの詞を送らせて頂くことで、弔意を表させて頂きたく存じ上げます。

先ずは、十期和会会員一同になり代わりまして、今は亡き山崎巧様のご冥福を心からお祈り申し上げます。

平成二十九年十月六日

山崎綾子 様

十期和会会長